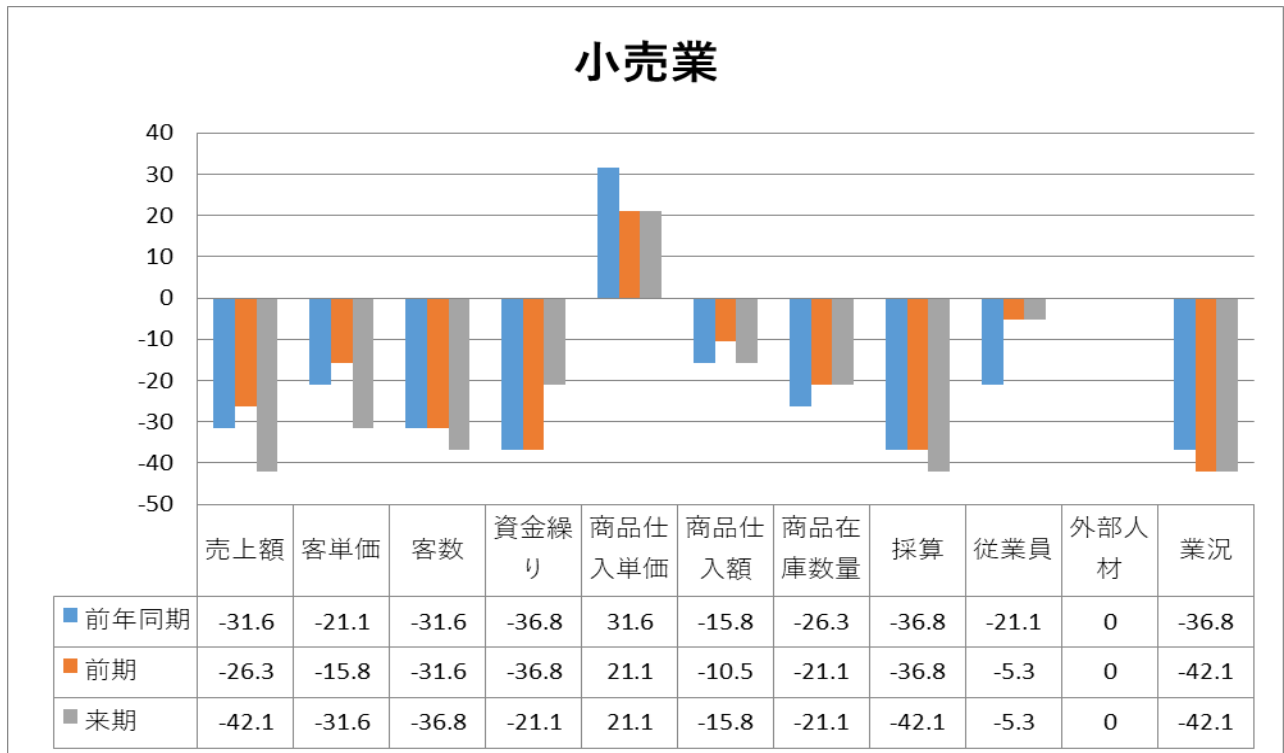
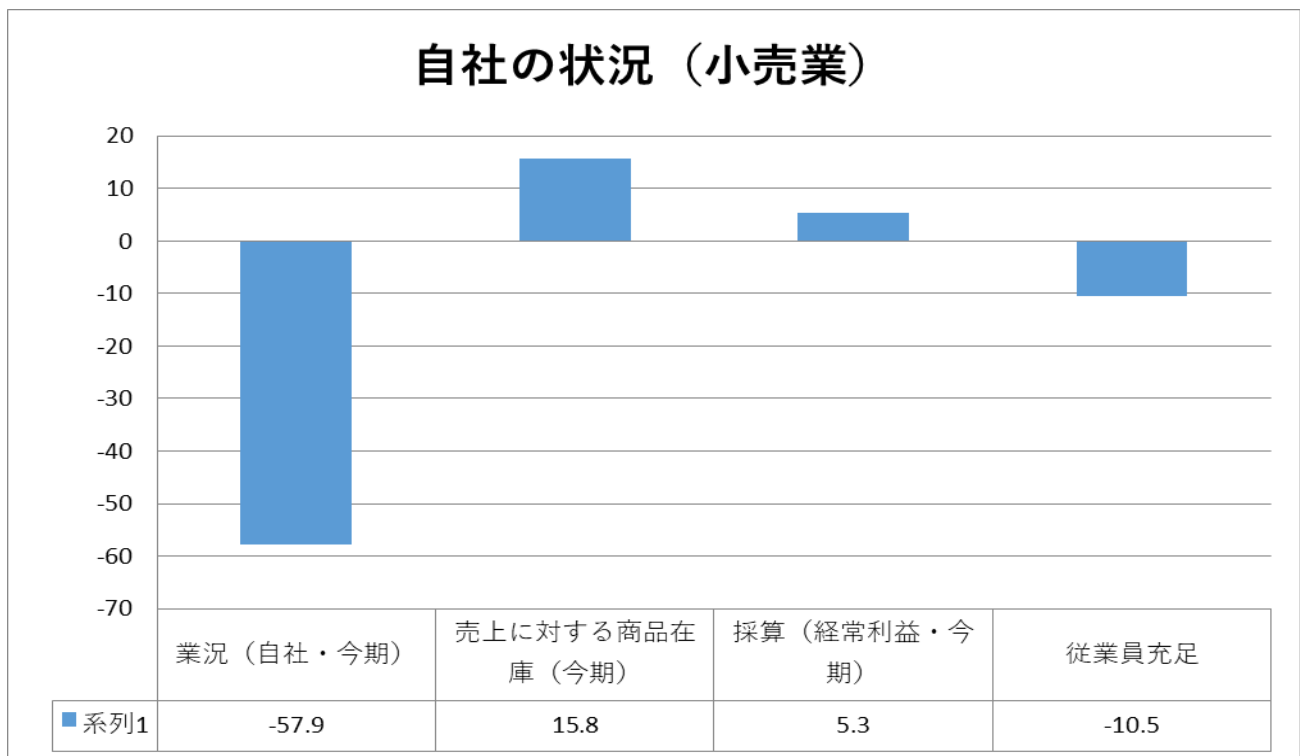


①小売業

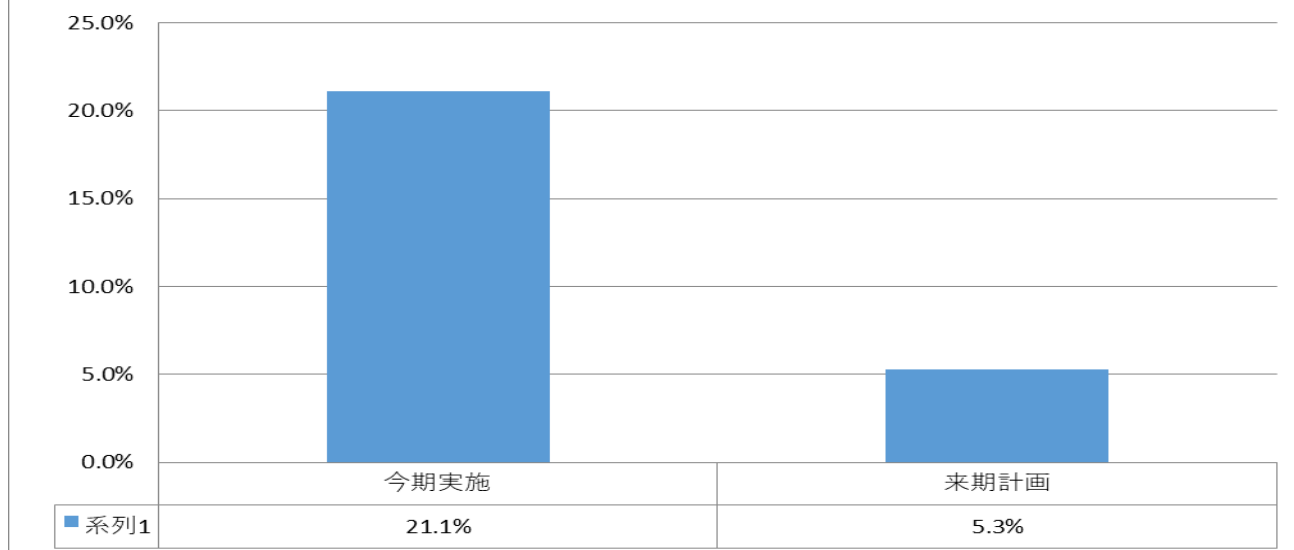


ることが予想されている。売上については客数、客単価ともに減少しており、見通しについてもさらに悪化すると考えられている。商品仕入単価については見通しにおいてプラス幅の減少が見られるが、上昇を感じている事業者が多い状況である。



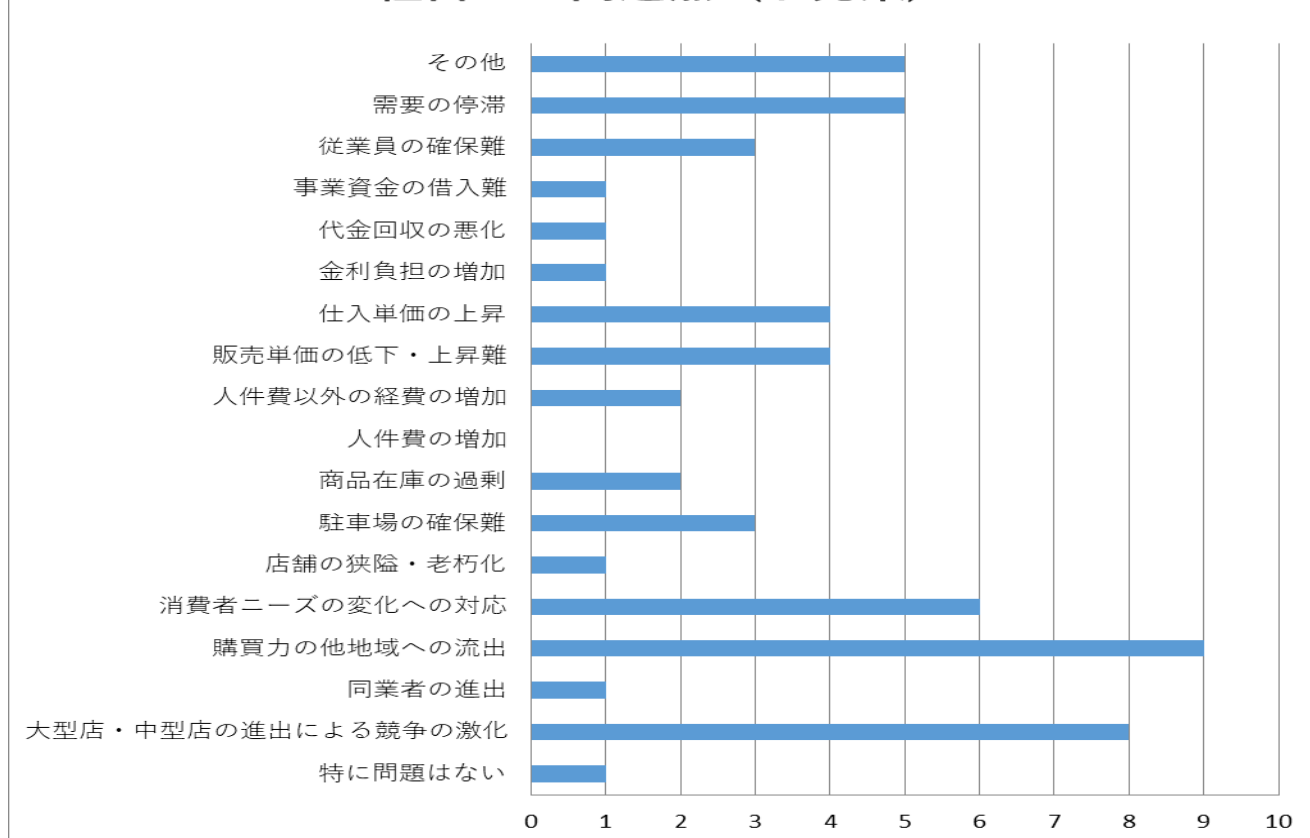
業況については他業種に比べて大きくマイナスにある。採算は現状プラスにあるが、商品在庫が過剰にあると感じている事業者も多く、注視が必要である。従業員は不足気味である。

## 設備投資実施率（小売業）



設備投資実施事業者は前回の調査より増加したが、売上が伸び悩む中、今後の積極的な設備投資計画は見られない。

## 経営上の問題点（小売業）



経営上の問題点の第1位は「購買力の他地域への流出」で15%、第2位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」で14%、第3位は「消費者ニーズの変化」への対応で10%であった。国道沿いに大型スーパーやドラッグストアが数店舗進出してきており、影響は大きい。